

「空港運営のあり方に関する検討会」においてご議論頂きたい事項について

## 1. 我が国の空港運営の課題

我が国の空港においては、

- ・滑走路等を保有する国と空港ターミナルビル等が別組織(いわゆる上下分離)であることから、非航空系の収益を原資として着陸料等の低廉化を図るといった、諸外国の空港において一般的なビジネスモデルが確立されていないこと
- ・空港整備勘定において空港全体のプール制で経理を行ってきたため、経営感覚に乏しく、各空港ごとの効率化のインセンティブが働いていないこと

など、我が国航空の競争力強化の上で、課題を抱えている状況である。

## 2. 国土交通省成長戦略会議の指摘

上記課題を解決するため、国土交通省成長戦略会議において、空港関連企業と空港との経営一体化、民間への経営委託(コンセッション)ないし民営化を通じて、航空インフラの構築と維持の双方に、可能な限り「民間の知恵と資金」が投入される仕組みの構築を指向すべきとする方針が示された。

## 3. ご議論頂きたい事項

上記を踏まえ、本検討会においては、国管理空港(共用空港を含む)を対象として、空港の民営化ないし民間への経営委託(コンセッション)、空港関連企業と空港との経営一体化に向けた具体的な手法についてご議論を頂きたい。

注：伊丹空港については関西国際空港との議論が先行的に行われているため、本検討会の対象からは除くこととしたい。